

教訓・課題等の整理について（案）

首都直下地震の復興・復興施策として実施すべき以下の各項目について、期間区分ごとに教訓・課題等の整理を行う。（整理のイメージは資料 1-4 参照）

1 復興のための体制と手順
1-（1）復興対策を総合的に推進するための体制 1-（2）復興方針、復興計画の策定・改定プロセス
2 生活復興
2-（1）迅速・的確な被害認定 2-（2）膨大な量の仮住まい確保 2-（3）恒久的な住まいの確保 2-（4）多様な生活再建支援メニューの整備 2-（5）生活再建支援に関する情報提供・相談体制の整備 2-（6）疎開者への対応 2-（7）高齢者、要介護者をはじめとする要援護者のケア 2-（8）教育・文化の復旧・復興
3 産業復興
3-（1）首都圏としての経済被害とその影響への対応 3-（2）被災地及び被災地外の雇用維持、創出 3-（3）中小零細企業の復旧・復興対策
4 都市復興
4-（1）基本インフラの復旧・復興 4-（2）建物の解体・撤去とがれき処理 4-（3）被災地区ごとの市街地復興の取り組み方
5 経済・財政状況
5-（1）経済・財政面において想定される状況と課題